

第 114 回 中国学園大学公開セミナーの開講(ご報告)

2018年7月25日(水)、第114回中国学園大学公開セミナー「外国に行こう！- 海外旅行を極める -」(講師:中国学園大学現代生活学部人間栄養学科 山本 忠クレイグ先生)を開講しました。今回のセミナーは、ハワイ・ワイキキのホテルマンであった講師の経歴を活かし、主に出発前の計画、現地での過ごし方、トラブルの対処法、帰国の準備について対話形式で行われ、講師と受講者のやりとりで賑わいました。

冒頭で、一般的に海外旅行の動機として挙げられる、異文化体験、語学、観光、友人・親族訪問、ローカルフードに関連した情報を紹介し、計画段階で旅行期間を5日間以上に設定すること、クレジットカードの利用可能範囲を確認すること、現地の法律を調べること、言葉を学んでおくことの大切さを説明しました。

現地での過ごし方、トラブルの対処法については、下記のような注意点が指摘されました。

- ・ツアー旅行では、頻繁な移動で体調が悪くなったとき、添乗員に遠慮なく知らせる
 - ・個人旅行では、移動の時間を長めに考慮して行動する
 - ・悪天候や不測の事態によってスケジュールに変更が生じたときの代替案を持っておく
 - ・お土産を準備することがプレッシャーになるようであれば、先に買い物を済ませる
 - ・チップについては、何にいくら払うか判断しづらいが、アメリカなどでは払うように心がける
 - ・わからない質問については「No, thank you.」「I'm sorry, I don't understand.」と答える
 - ・日本の「おもてなし」のようなサービスを期待せず、クレームは旅行代理店の担当者に伝える
 - ・ホテル滞在中に非常口や懐中電灯の場所を確認し、外出中はホテルの住所や電話番号を携帯する
- 最後に、空港までの移手段を確認することについて、個人旅行者にありがちな失敗談をまじえて説明し、残った時間に受講者からの質問を受け付けました。

次回 中国学園大学公開セミナーは9月開催予定です。

詳しくは[中国学園\(公開講座\)ホームページ](#)をご覧ください。

